

Mizuho Daily Market Report

2025/11/7

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.85	153.06	▲1.06	▲1.07
EUR	1.1509	1.1547	+0.0055	▲0.0018
AUD	0.6512	0.6480	▲0.0025	▲0.0075
SGD	1.3056	1.3036	▲0.0034	+0.0029
CNY	7.1232	7.1193	▲0.0075	+0.0089
MYR	4.1834	4.1830	▲0.0085	▲0.0132
THB	32.42	32.37	▲0.17	▲0.01
IDR	16701	16694	▲11	+54
PHP	58.99	58.97	+0.13	+0.09
INR	88.62	88.63	▲0.03	▲0.08
VND	26321	26315	+0	▲16

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.083%	▲7.6 bp	▲1.4 bp
日本(10年)	1.685%	+2.1 bp	+2.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.650%	▲2.3 bp	+0.7 bp
オーストラリア(5年)	3.832%	+3.9 bp	+5.4 bp
シンガポール(5年)	1.606%	+1.8 bp	▲4.0 bp
中国(5年)	1.547%	+0.5 bp	+1.5 bp
マレーシア(5年)	3.258%	+1.2 bp	+1.9 bp
タイ(5年)	1.451%	+3.9 bp	+8.5 bp
インドネシア(5年)	5.548%	+0.3 bp	+8.9 bp
フィリピン(5年)	5.662%	+0.0 bp	▲1.2 bp
インド(5年)	6.156%	▲0.5 bp	▲4.2 bp
ベトナム(5年)	3.168%	+0.4 bp	+0.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,912.30	▲0.8%	▲1.3%
N225(日本)	50,883.68	+1.3%	▲0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	5,611.18	▲1.0%	▲1.5%
ASX(オーストラリア)	5,240.90	▲0.5%	▲0.4%
FTSE(シンガポール)	4,484.99	+1.5%	+1.1%
SSEC(中国)	4,007.76	+1.0%	+0.5%
SENSEX(インド)	83,311.01	▲0.2%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	8,337.06	+0.2%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,618.94	▲0.2%	+0.3%
PSE(フィリピン)	5,835.59	+0.3%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,313.31	+1.4%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,642.64	▲0.7%	▲1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	300.87	▲0.5%	+0.0%
金	3,977.21	▲0.1%	▲1.2%
原油(WTI)	59.43	▲0.3%	▲1.9%
銅	10,651.54	▲0.1%	▲2.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	154.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1600
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0910	—	7.1440
USD/MYR	4.1700	—	4.2230
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円ちょうど付近からオープン。前日からの株高の流れは継続したものの、ドル円は上値重く推移し、仲値後には一時153円台後半へ下落。その後は目立った材料もなく、153円台後半での小動きが続き、同水準で海外へ渡った。昨日のアジア通貨は対ドルで概ね堅調な動き。反して、対ドルで下落したフィリピンペソは前日比▲0.2%安。取引時間午後には10月29日ぶりに59ペソ台を付ける展開となった。

欧州時間のドル円は、全般にドル売りとなる中で153円台半ばまで売られ、NYオープンを迎えた。NY市場のドル円は米政府機関閉鎖の影響を受け多くの経済指標発表が遅れる中、米10月チャレンジャー人員削減数が2003年以来の低水準の結果を記録した事が嫌気され、米債買いの流れに伴った米金利の低下が重しとなり、152円台後半まで売られる展開。午後は下げ渋り、153円台に乗せたところでクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。アジア時間から欧州時間に掛けてはじりじりと緩やかな金利低下が継続。NY時間朝、発表されたチャレンジャー人員削減数を受けて米金利は短期ゾーン主導で一段と低下。午後はやや反発したが、前日比で米10年債利回りは▲7.6bpの4.083%へ低下して引けた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日チャレンジャー社より公表された10月の人員削減数は、同月として過去20年程で最多となり、米債には買いが入り(金利は低下)、ドル円も一時152円台までしっかり売られる形となった。今晩は米雇用統計(10月)の公表予定日となっているが、米政府閉鎖が史上最長期間を更新するなか本日の公表も見込めず、夏以降論点となっている米雇用市場の悪化懸念がくすぶる中ではドル円も買われづらい展開となることを予想。

【本日の予定】

(日本) 9月 家計支出
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 10月 インドネシア 外貨準備高
(アジア) 10月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 10月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 10月 中国 外貨準備高
(アジア) 10月 中国 貿易収支
(アジア) 10月 豪 外貨準備高
(アジア) 3Q 中国 経常収支(速)
(アジア) 3Q フィリピン GDP
(アジア) 9月 マレーシア 鉱工業生産 / 製造業基本売上高
(欧州) 3Q 仏 賃金(速)
(欧州) 9月 仏 経常収支
(欧州) 9月 独 貿易収支
(米国) 10月 NY連銀1年インフレ期待
(米国) 10月 失業率
(米国) 10月 平均時給
(米国) 10月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 11月 ミシガン大学消費者マインド(速)
(米国) 9月 消費者信用残高
(米国) ウィリアムス・NY連銀総裁講演
(米国) ムサレム・セントルイス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報と無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。